

福島大学 人間発達文化学類 同窓吾峰会

第18号

双葉支部だより

令和元年7月31日

発行者 吉田弘見 いわき市泉町滝尻字定ノ田 160-2 TEL/FAX 0246-84-8509

『紙上 近況報告会』を企画しました！

近況をお知らせください！

あの忌まわしい原発事故から8年5ヶ月になりました。会員の皆様は、住み慣れた故郷に帰還を果たした人、帰還について悩んでいる人、帰還をあきらめて新天地で生活をスタートした人等々、それぞれ新たな人生を歩まれているかと思います。

震災前は、しょっちゅう顔を合わせていた人も、今はもうバラバラです。そこで、「あの人は、今どこで何をしてるの？」

「〇〇県に避難したと聞いたが、元気であるかな？」

「帰還したそうだが、毎日何をしているのかな？」

「地元で再開した学校には、何人の児童生徒がいるのかな？」

などの疑問に答えると共に近況の共有で、会員同士の絆をつなぎ止め、さらには深めるために『近況報告会』を開催します。とは言っても実際に集まるのは難しいので、紙上で行います。題して『紙上 近況報告会』です。

別紙の近況報告用紙に近況をご記入のうえ、同封してある切手を貼った封筒に入れて返送してください。

長さは自由、締め切りは9月末日です。

これを機に、電話で声を聞いてみたいという会員がいるかも知れませんので、公表可能な人は電話番号も記入してください。

返送された会員の皆様の近況を印刷して綴じて、11月頃にはお届けしたいと思います。ご協力よろしくお願いします。

近況報告用紙は、退職会員用と現職会員用の2種類があります。

○退職会員用・・・★氏名、★避難前に住んでいた町村、★現在住んでいる市町村、★電話番号（記入は自由）、★近況を書いてください。

○現職会員用・・・★学校名 ★校長氏名 ★学校所在地 ★記入者氏名 ★児童生徒数、★教育目標 ★特色ある教育活動など

※同一校に複数の会員がいる場合は、吾峰会担当者が記入してください。

令和元年度役員

支部長：吉田弘見	副支部長：紺野廣光 笠井淳一 馬場隆一（なみえ創成小）
事務局長：鈴木孝彦	監事：鈴木恵一 新堀本晋一郎（檜葉南小）

お願い ○会員の転居 ○会員の不幸 がありましたら、上記の題字枠内の電話番号にご一報をお願いします。

裏面に続く

*** 平成31年度(令和元年度) 役員会報告 ***

去る4月19日(金)に行われた役員会の内容を報告いたします。

役員改選では、現職監事の佐藤昌則氏が退職されたので、代わりに栢葉南小学校長の堀本晋一郎氏にお願いし、快諾して頂きました。他の役員は留任です。(表面参照)

1、平成30年度活動報告

4月20日	会計監査、役員会 磐梯熱海温泉 金蘭荘花山 6名
5月20日	県評議員会出席 福島大学会議室 2名
8月・2月	支部だよりの発行と送付 同時に県会報の送付
9月29日	吾峰会会津若松大会参加 ワシントンホテル 4名

【慶事】

賀寿状贈呈(95歳)	該当者なし
米寿祝品贈呈	*武内敏子氏 *菅野茂氏 *鎌田益實氏

【弔事】

該当者なし

2、平成30年度会計報告

総収入額 498,748 円	総支出額 121,843 円	差引残額 376,905 円
----------------	----------------	----------------

【収入内訳】

繰越金	348,746 円	29年度繰り越し
会費	150,000 円	1,000 円 × 150
雑収入	2 円	利子
計	498,748 円	

【支出内訳】

事務費	24,343 円	郵送料 事務手当
役員会費	49,000 円	旅費 日当
大会費	33,000 円	参加費 旅費
慶弔費	15,500 円	祝品 送料
計	121,843 円	

※ 1 ページも読んでください。